

## 組立・施工説明書

### 入隅納まり

アーバンルーフ ストロングタイプ  
アーバンルーフ ワイドストロングタイプ  
アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ

#### 《お願い》

商品の組み立て、施工に従事される方を対象とした説明書です。  
商品を長く安全にお使いいただくための、商品の組み立て方法、施工方法をまとめたものです。本書をよくお読みいただき、安全に正しく組み立て、施工を行ってください。

# はじめにお読みください



このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は「入隅納まり」の組み立て、施工について説明しています。  
本体の組み立て、施工については本体に同梱の説明書を参照してください。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。  
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。  
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず組み立て、施工される方にお渡しください。  
お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。








## 本書内の表記

- 商品の組み立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。  
内容をよくご理解のうえ、商品の組み立て、施工を行ってください。

## 警告／注意／お願い

表記	意味
 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
<b>お願い</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要のない程度の傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

## その他の表記

表記	意味
 <b>改訂</b>	商品や作業に変更があったことを示しています。 必ず変更点を確認のうえ、作業を行ってください。
 <b>ご注意</b>	作業上の注意していただきたい内容を示しています。
 <b>Check</b>	確認していただきたい内容を示しています。
 <b>ポイント</b>	商品の組み立て・施工を行う際の作業のポイントを示しています。
 <b>電気工事</b>	電気工事士の資格を有する方が行う作業を示しています。
 <b>電動ドライバー禁止</b>	電動ドライバーを使用してはいけないことを示しています。
 <b>シーリング材</b>	必ずシーリングを行っていただきたい箇所を示しています。

# もくじ

---

もくじ	P.1
安全にお取り扱いいただくために	P.2
<b>作業前の確認</b>	<b>P.3</b>
同梱一覧	P.3
全体構成図	P.4
施工の流れ	P.4
切り詰め部の決定	P.5
<b>切り詰め・加工</b>	<b>P.6</b>
切り詰め・加工	P.6
<b>本体フレームの施工</b>	<b>P.13</b>
垂木取付材キャップの取り付け	P.13
垂木取付材の取り付け	P.13
側枠補強材の取り付け	P.13
側枠・垂木の取り付け	P.14
前枠・後枠および前枠キャップ・後枠キャップの取り付け	P.14
<b>屋根部の施工</b>	<b>P.16</b>
補助垂木・屋根ふき材の取り付け	P.16
屋根ふき材補強部品の取り付け	P.16
雪止め材の取り付け	P.17
雨水受けの取り付け（後枠を切り詰めた場合）	P.18
入隅カバーの取り付け	P.18
入隅カバーキャップの取り付け	P.19
水抜き穴の加工（前枠側）	P.20

# 安全にお取り扱いいただくために

## ⚠ 注意

- 組み立て・施工は、所定のねじを使用し、最後まで締め付けてください。  
締め付け不良は、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 商品が破損、変形しないよう、取り扱いには十分注意してください。  
破損、変形した商品を取り付けた場合、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 本説明書に記載以外の組み立て、加工など、改造を行わないでください。  
性能に影響を及ぼし、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- シーリングは説明書に従って必ず行ってください。  
ポリカーボネート板へのシーリングは、必ず脱アルコール形のシーリング材をご使用ください。  
(別途手配品)  
ポリカーボネート板の接着不良やひび割れ、漏水につながるおそれがあります。
- ねじに塗布されているコーティング剤が皮膚に付着した場合は、石けんでよく洗ってください。  
皮膚に直接接触することにより、かぶれが起こるおそれがあります。  
口に入ってしまった場合は、すぐに吐き出し医師の診断を受けてください。

## お願い

- 屋根の上に乗らないでください。局部荷重により破損や漏水の原因になります。



- 作業を行う際は、作業に適した服装で、適切な保護具（保護帽、安全帯、眼・耳・手・足の保護具）を着用し、安全に作業を行ってください。
- 作業場所の整理整頓を行うとともに、照度などの安全作業ができる作業環境の確保を行ってください。
- 高所作業では、安全確保や倒壊防止などの安全作業のための必要な措置を行ってください。
- 商品の運搬、組み立て、取り付けは相応の人数で行ってください。
- 作業は各作業工程を考慮して進めてください。  
また、国家資格、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行ってください。
- 作業者が相互に安全、健康状態について確認を行ってください。
- 事故が発生した場合は作業を中断し、安全を確保のうえで、ただちに手当てを行ってください。
- 商品表面にキズがつかないように、取り扱いには十分注意してください。  
キズがつくと、商品の腐食につながるおそれがあります。
- 清掃が必要な場合は、中性洗剤溶液(1~2%)を使用してください。  
酸・アルカリ・塩素系の洗剤液は、商品の腐食につながるおそれがあります。

# 作業前の確認

## 同梱一覧

### ■入隅納まり部品ユニット

姿 図						
品 名 (単位：mm)	入隅カバー キャップ	入隅カバー 取付金具	側枠補強材	垂木取付材 キャップ	垂木取付材 キャップ	屋根ふき材 補強部品
品 番	<b>6K-13083</b>	<b>6K-13084</b>	<b>6K-13469</b>	<b>6K-13079</b>	<b>6K-13080</b>	<b>5K-15483</b>
JCD-(DC)-WKA5#XA-##	2	5	4	4	4	6
備 考	-	-	-	外観左	外観右	-

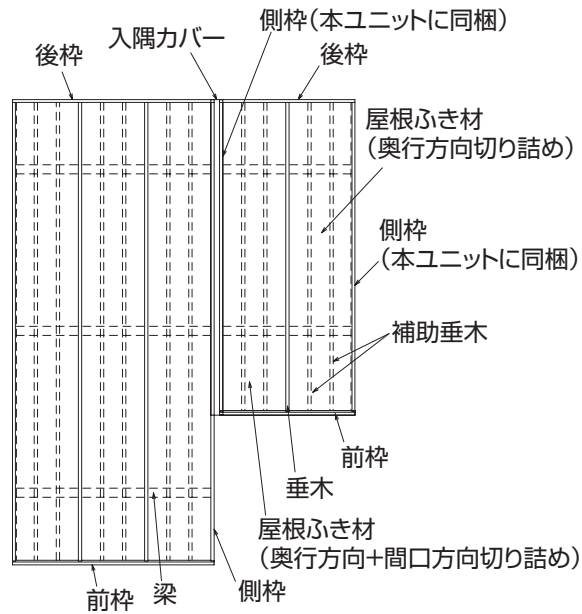
姿 図						
品 名 (単位：mm)	パッキン	前枠キャップ(L)	前枠キャップ(R)	後枠キャップ(L)	後枠キャップ(R)	ドレイン
品 番	<b>3K-21199</b>	<b>2K-39692</b>	<b>2K-39693</b>	<b>2K-39694</b>	<b>2K-39695</b>	<b>K-36979</b>
JCD-(DC)-WKA5#XA-##	2	1	1	1	1	1
備 考	-	-	-	-	-	-

姿 図						
品 名 (単位：mm)	排水部品	ゴミ出しエルボ	雨水受け	雪止め材 端部キャップ	たて樋	たて樋
品 番	<b>EA-F1</b>	<b>2K-38866</b>	<b>3K-21037</b>	<b>4K-12279</b>	<b>2K-38093</b>	<b>2K-38093</b>
JCD-(DC)-WKA5#XA-##	1	1	2	2	1	1
備 考	-	-	-	-	L=3000	L=1300

姿 図						
品 名 (単位：mm)	トラスタッピンねじ (φ5×10)	トラスタッピンねじ (φ5×10)	トラスタッピンねじ (φ5×10)	トラスタッピンねじ (φ5×10)	トラスタッピンねじ (φ5×10)	トラスタッピンねじ (φ5×10)
品 番	<b>ET-5010</b>	<b>ET-5010</b>	<b>ET-5010</b>	<b>ET-5010</b>	<b>ET-5010</b>	<b>ET-5010</b>
JCD-(DC)-WKA5#XA-##	2	4	4	8	27	4
備 考	ドレイン 取り付け用	側枠補強材 取り付け用	側枠・前後枠 下部取り付け用	側枠取り付け用	押え材 取り付け用	雪止め材 端部キャップ 取り付け用

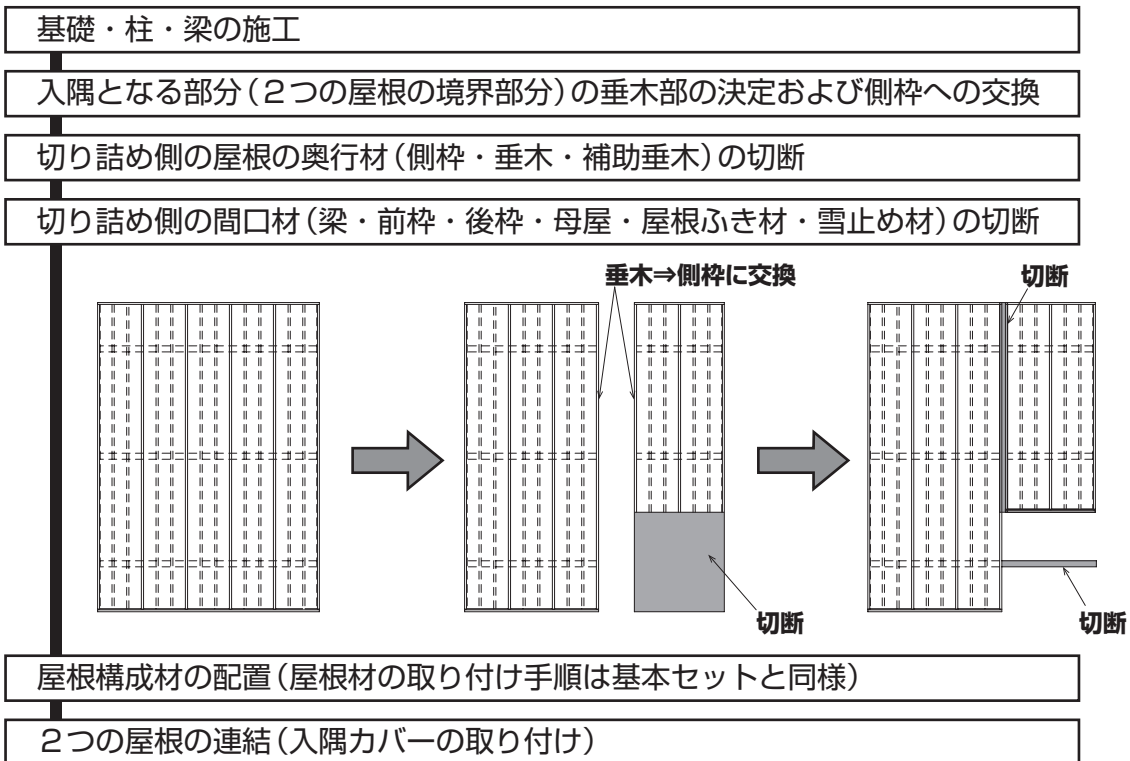
姿 図				-
品 名 (単位：mm)	トラスタッピンねじ (φ5×25)	小トラスタッピンねじ (φ5×12)	小トラスタッピンねじ (φ5×12)	組立・施工説明書
品 番	<b>ET-5025</b>	<b>EM-5012</b>	<b>EM-5012</b>	-
JCD-(DC)-WKA5#XA-##	7	8	4	1
備 考	合掌材・入隅カバー材 キャップ取り付け用	垂木取付材 キャップ取り付け用	雪止め材 取り付け用	-

## 全体構成図



《外観図》

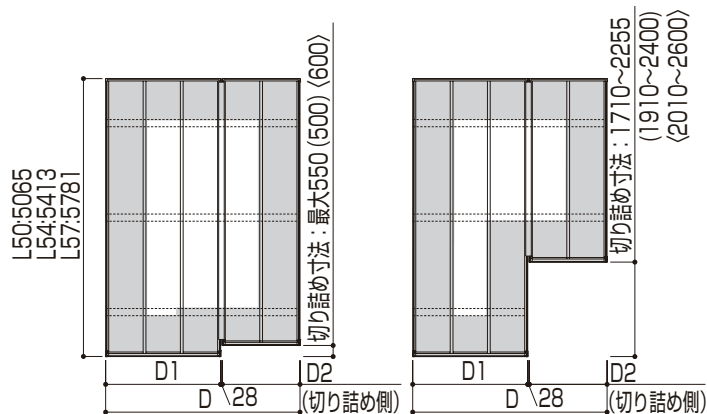
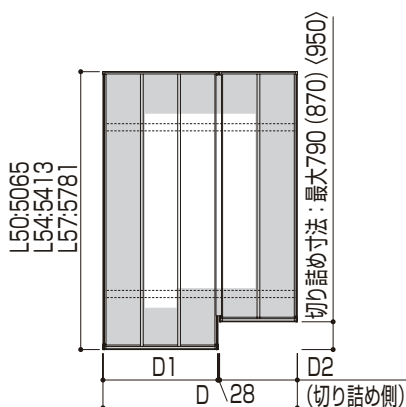
## 施工の流れ



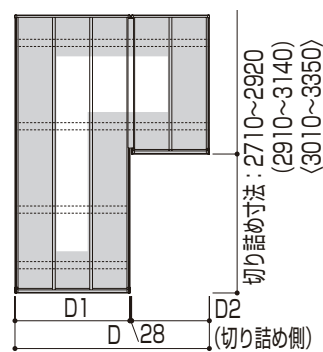
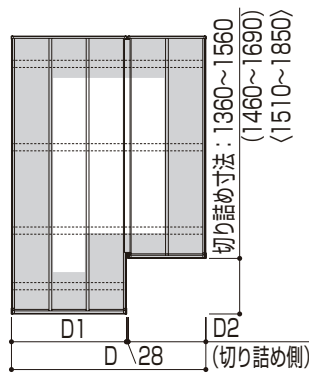
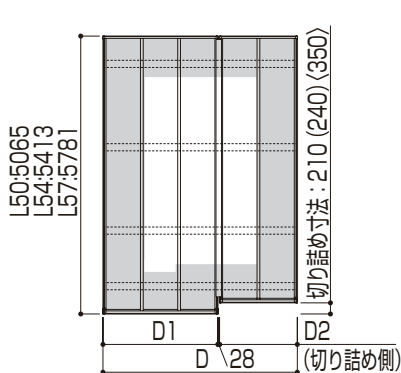
## 切り詰め部の決定

《アーバンルーフ ストロングタイプ 50》  
 《アーバンルーフ ワイドストロングタイプ 50》  
 《アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ 50》

《アーバンルーフ ストロングタイプ 100》  
 《アーバンルーフ ワイドストロングタイプ 100》



《アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ 100》



( ) はL54、< > はL57の場合の寸法です。

### ■切り詰め範囲表

	D30 (3035)		D48 (4820)		D54 (5420)		D60 (6010)		D75 (7800)	
	D1	D2 (切り詰め側)	D1	D2 (切り詰め側)	D1	D2 (切り詰め側)	D1	D2 (切り詰め側)	D1	D2 (切り詰め側)
1スパン	2440	567	4225	567	4750	642	5415	567	7205	567
2スパン	1845	1162	3630	1162	4080	1312	4820	1162	6610	1162
3スパン	1250	1757	3035	1757	3410	1982	4225	1757	5940	1832
4スパン	655	2352	2440	2352	2740	2652	3630	2352	5270	2502
5スパン	-	-	1845	2947	2070	3322	3035	2947	4600	3172
6スパン	-	-	1250	3542	1400	3992	2440	3542	3930	3842
7スパン	-	-	655	4137	730	4662	1845	4137	3260	4512
8スパン	-	-	-	-	-	-	1250	4732	2590	5182
9スパン	-	-	-	-	-	-	655	5327	1920	5852
10スパン	-	-	-	-	-	-	-	-	1250	6522
11スパン	-	-	-	-	-	-	-	-	655	7117

- ・間口方向はスパンごとの切り詰めとなります。
- ・柱移動はできません。

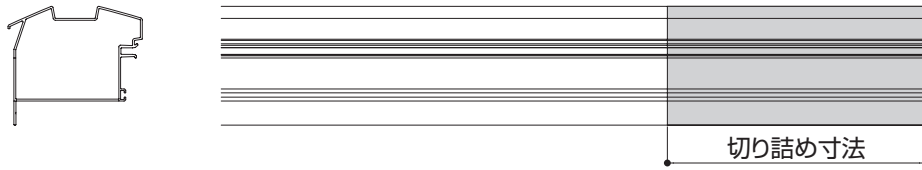
(単位: mm)

# 切り詰め・加工

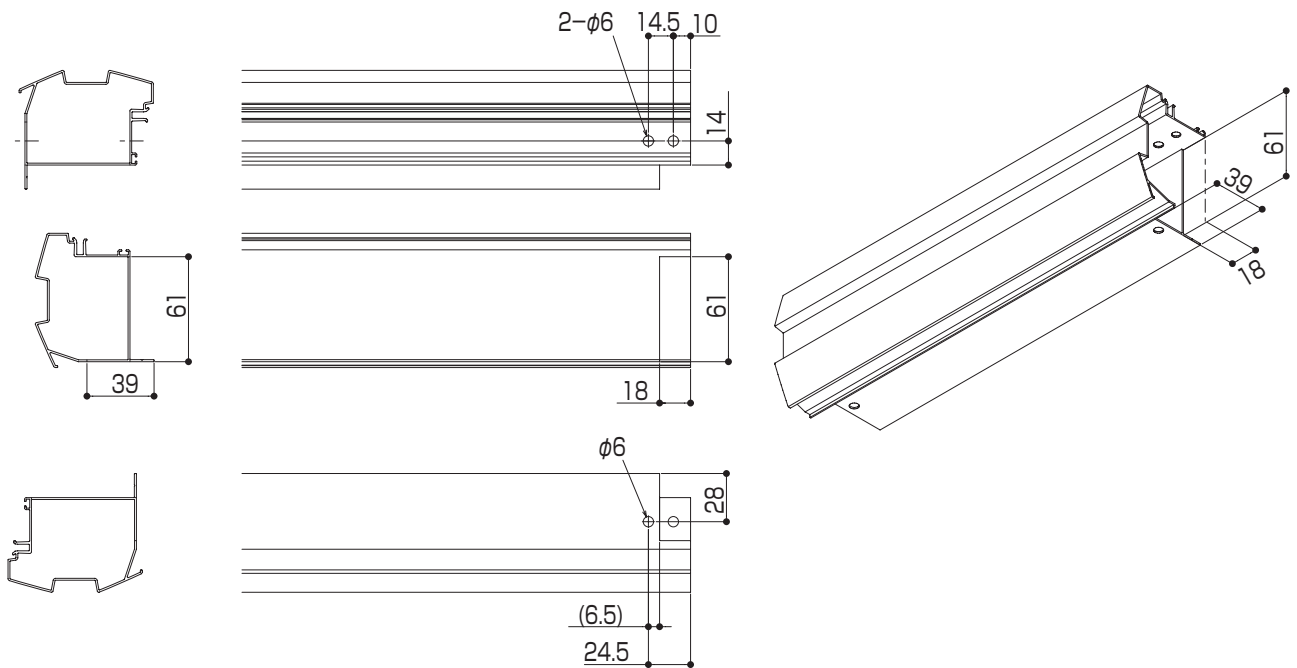
## 切り詰め・加工

### 側枠

1. 側枠を切り詰めてください。

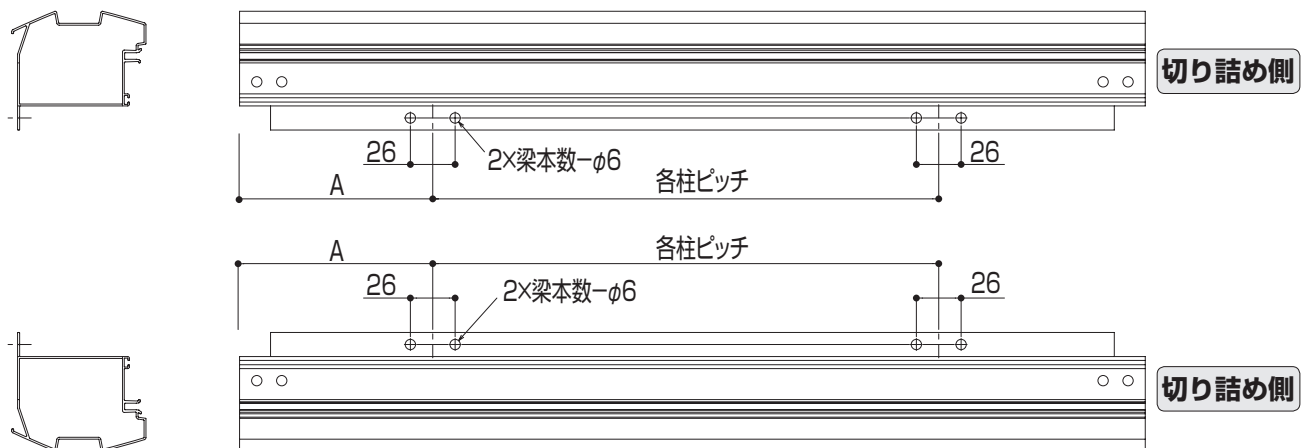


2. 側枠の両端部に切り欠き加工してください。



3. 側枠に穴加工してください。

外観右と左に用いるため、勝手違いの部材を1本ずつ制作してください。  
下図は外観右用を示しています。



■A寸法表

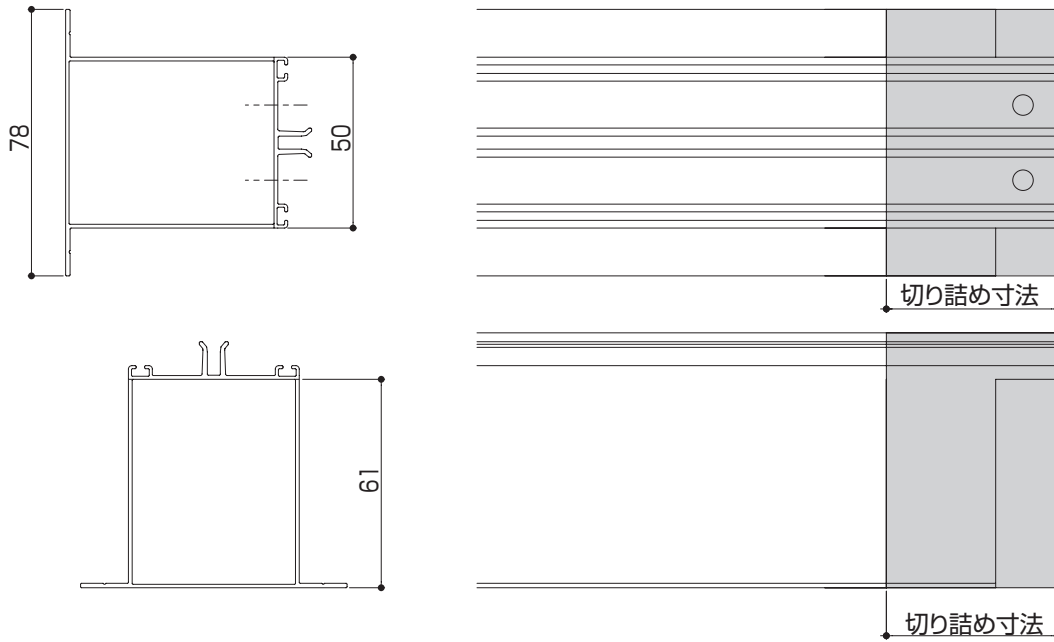
商品名	L50	L54	L57
アーバンルーフ 50	1006.5	1081	1165
アーバンルーフ 100	756	730	814
アーバンルーフ 150	430	454.5	563.5

(単位：mm)

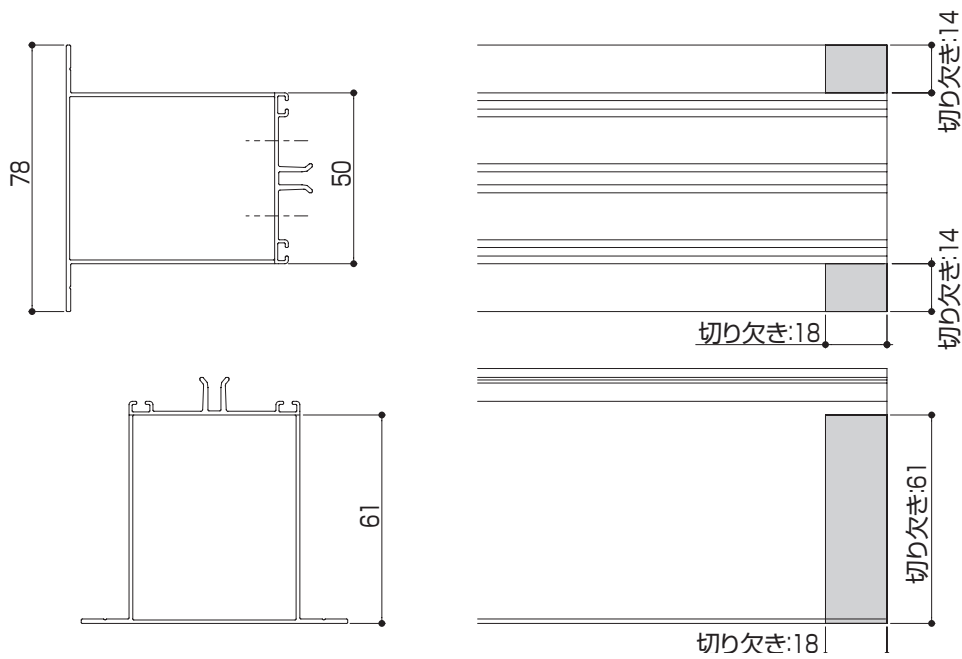


## 垂木

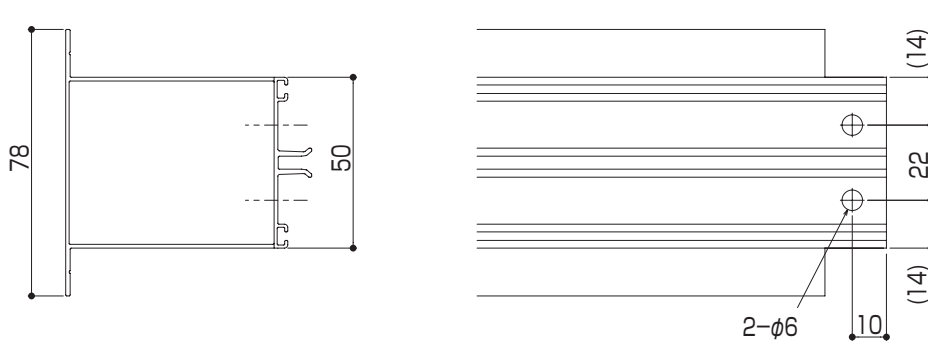
1. 垂木を切り詰めてください。



2. 垂木の切断部に切り欠き加工してください。



3. 垂木に穴加工してください。

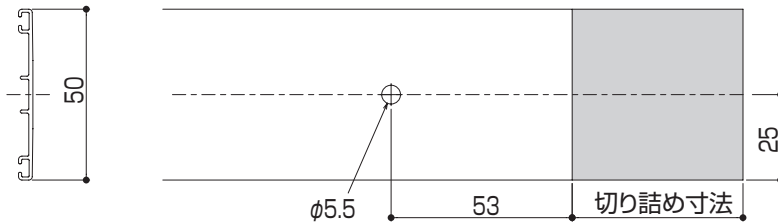


(単位 : mm)

## 垂木押え

**Check** • 必ず後枠側から切り詰めてください。

1. 垂木押えを切り詰めてください。
2. 垂木押えに穴加工してください。



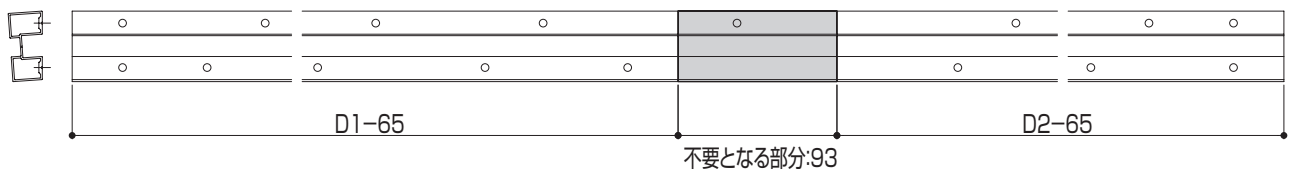
## 補助垂木

1. 補助垂木を切り詰めてください。
2. 補助垂木に穴加工してください。



## 垂木取付材

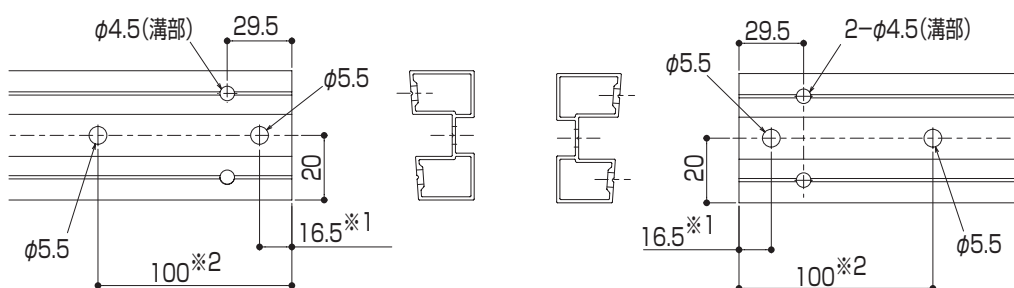
1. 垂木取付材の不要となる部分を切断してください。



2. 垂木取付材に穴加工してください。

**Check**

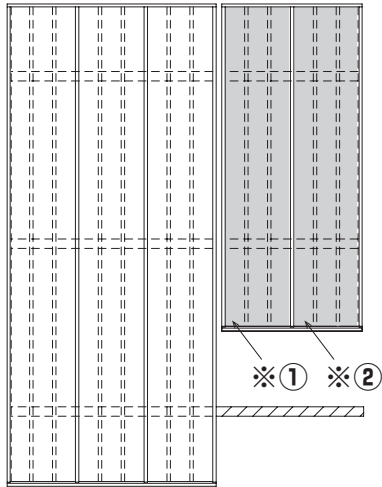
- ※1 加工済みの穴と重なる場合は、加工済みの穴を長穴加工してください。
- ※2 不要となる部分の切断で加工済みの穴を失った場合、※1で長穴加工した場合、もしくは、部材小口から27～130mmの範囲内に加工済みの穴が無い場合に必要です。



(単位：mm)

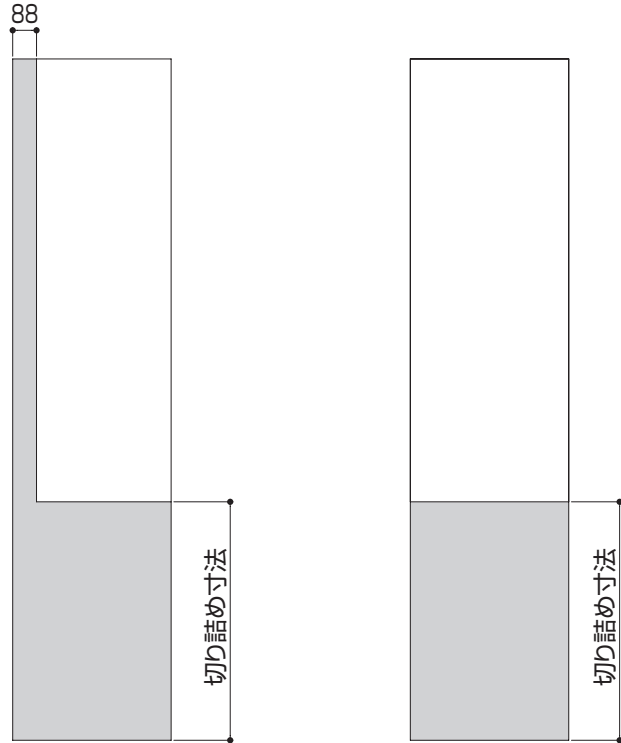
## 屋根ふき材

1. 屋根ふき材を切り詰めてください。



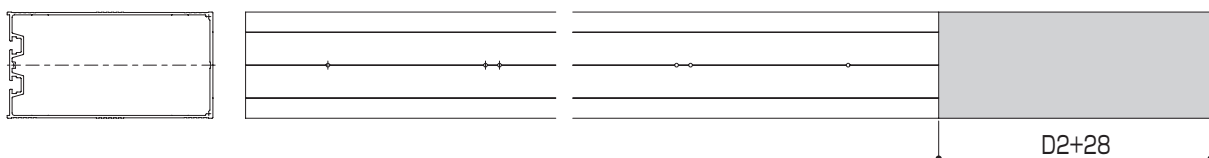
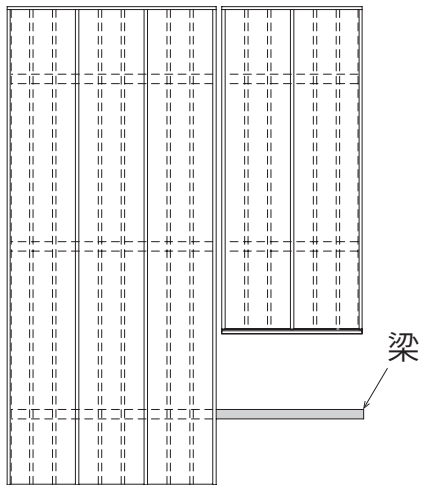
- ※①：入隅カバーに隣接する屋根ふき材(1枚)
- ※②：①以外の屋根ふき材

《①：入隅カバーに隣接する屋根ふき材》 《②：①以外の屋根ふき材》



## 梁（梁を超えて切り詰めた場合）

1. 梁を切り詰めてください。



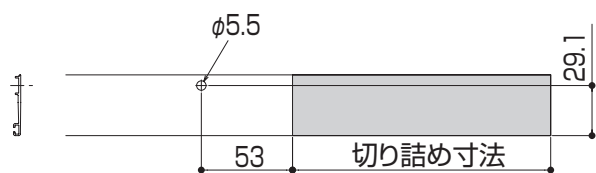
(単位：mm)

## 側枠用屋根ふき材押え



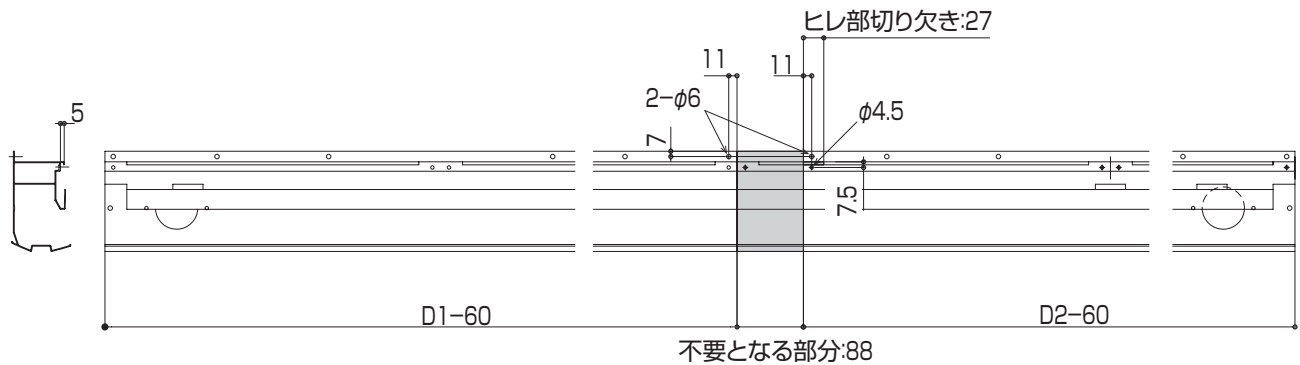
・必ず後枠側から切り詰めてください。

1. 側枠用屋根ふき材押えを切り詰めてください。
2. 側枠用屋根ふき材押えに穴加工してください。



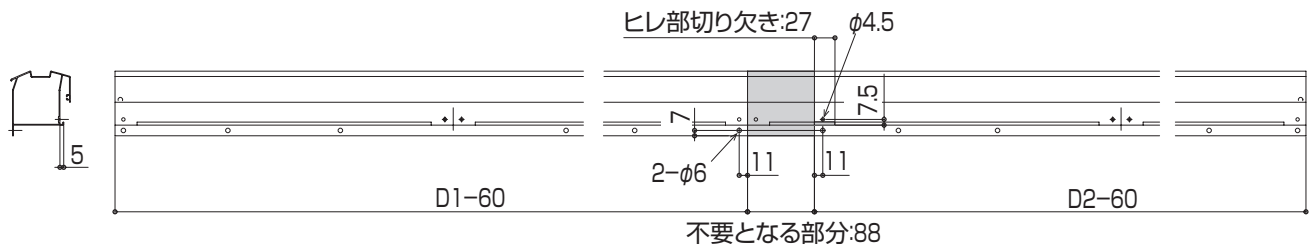
## 前枠

- 1.前枠の不要となる部分を切断してください。
- 2.前枠にヒレ部の切り欠きと穴加工してください。



## 後枠

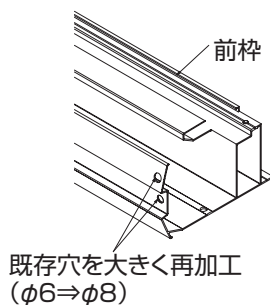
- 1.後枠の不要となる部分を切断してください。
- 2.後枠にヒレ部の切り欠きと穴加工してください。



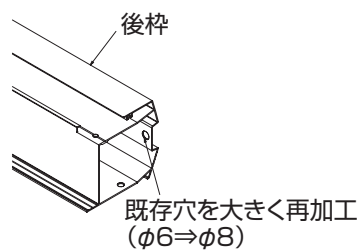
### アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ (前後枠の連結部で、入隅にする場合)

- 1.前枠と後枠の既存の穴加工を $\phi 6 \Rightarrow \phi 8$ に再加工してください。

#### 《前枠部》

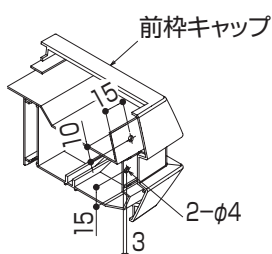


#### 《後枠部》

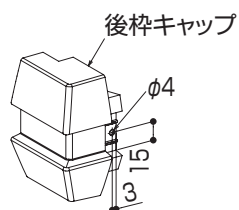


- 2.樹脂キャップの穴加工をしてください。

#### 《前枠部》



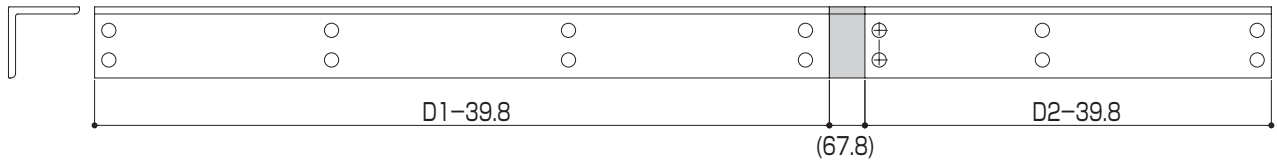
#### 《後枠部》



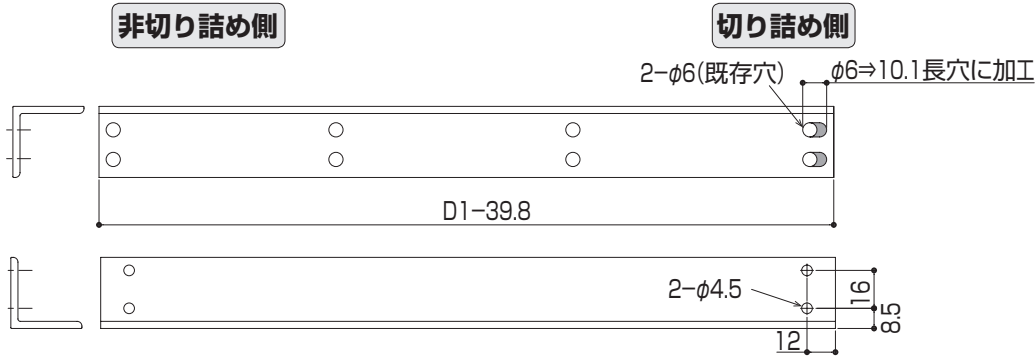
(単位: mm)

## 雪止め材

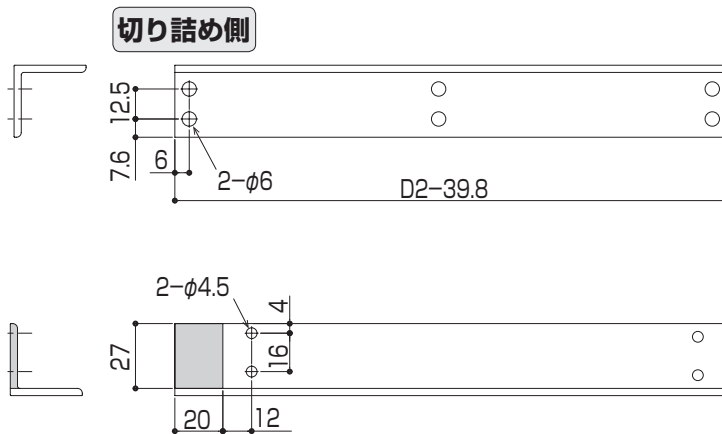
1. 雪止め材を切り詰めしてください。



2. 切り詰め側の既存の穴加工をφ6⇒10.1の長穴に加工してください。



3. 切り詰め側に加工してください。入隅カバー

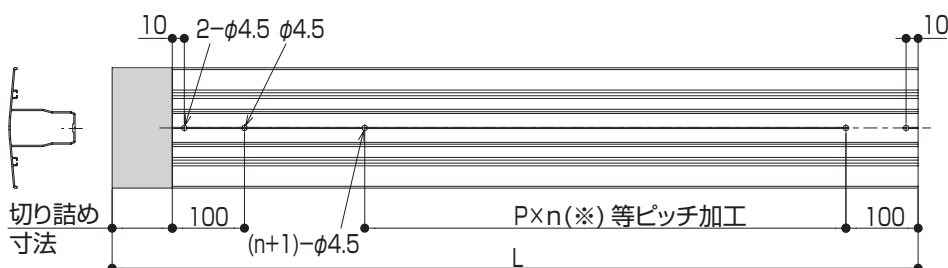


## 入隅カバー

1. 入隅カバーを切り詰めてください。

2. 入隅カバーに穴加工をしてください。

商品名	L	P
アーバンルーフ ストロングタイプ 50	4906.2	1175
アーバンルーフ ワイドストロングタイプ 50	5255.2	1260
アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ 50	5624.2	1355
アーバンルーフ ストロングタイプ 100/50	4906.2	1250
アーバンルーフ ワイドストロングタイプ 100/50	5255.2	1350
アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ 100	5624.2	1410



※ n=3一切断した梁の本数

(単位：mm)

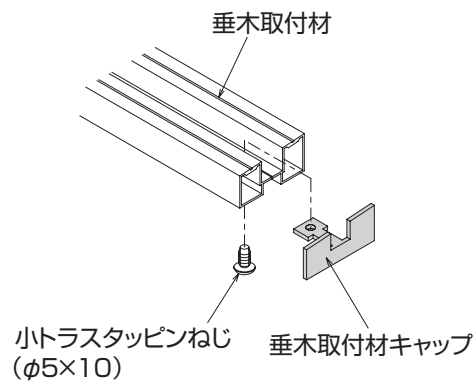
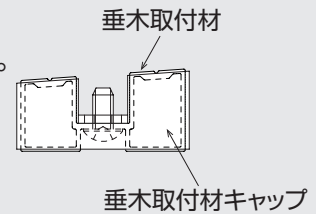
# 本体フレームの施工

## 垂木取付材キャップの取り付け

1. 切り詰め部の垂木取付材に垂木取付材キャップを取り付けてください。

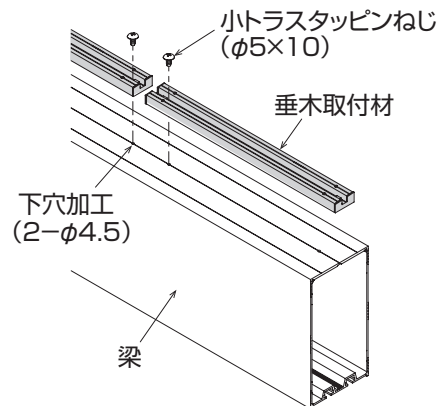


- 垂木取付材キャップは左右勝手があります。部材と部品の上面が平行になるように部品を選定してください。



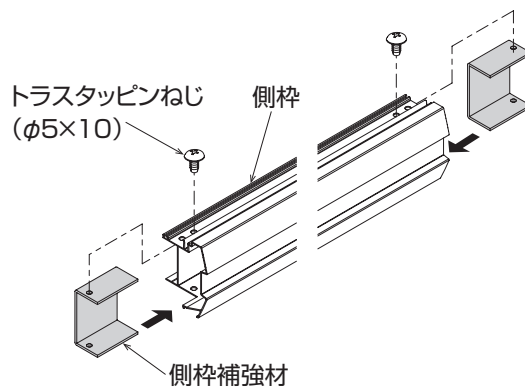
## 垂木取付材の取り付け

1. 梁に下穴 (2-φ4.5) をあけ、垂木取付材を取り付けてください。



## 側枠補強材の取り付け

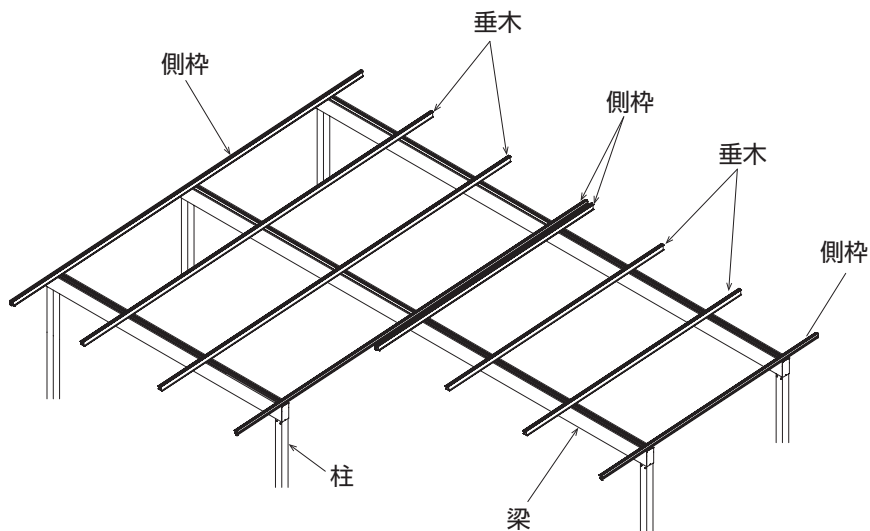
1. 側枠に、側枠補強材を取り付けてください。



(単位：mm)

## 側枠・垂木の取り付け

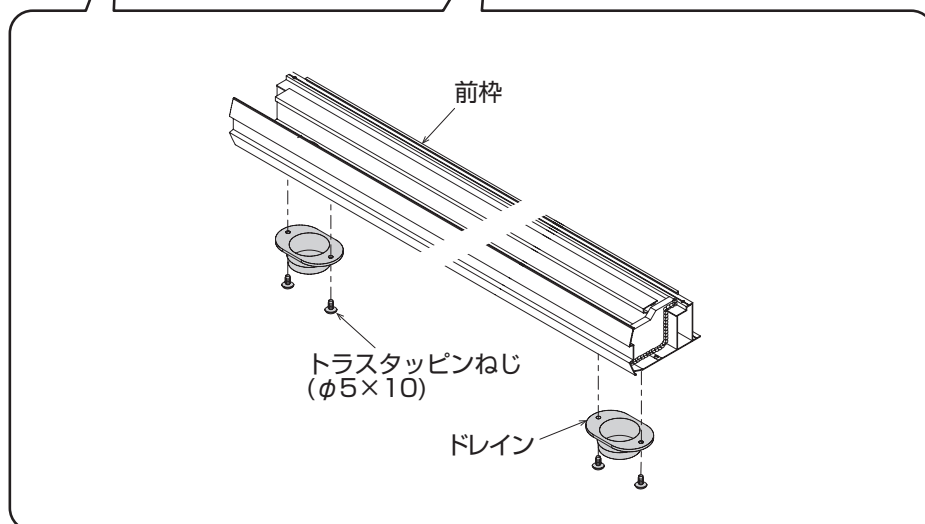
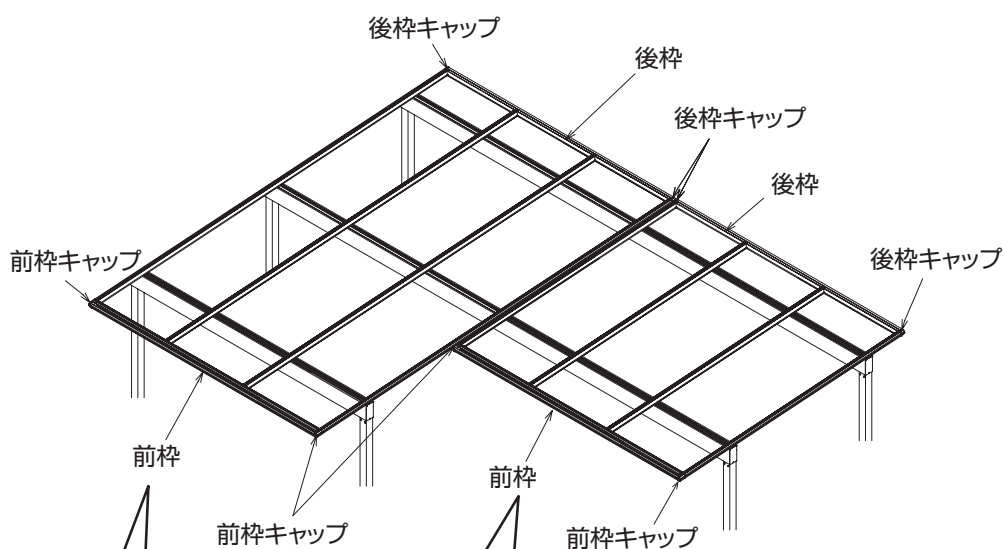
1. 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、側枠と垂木を取り付けてください。



## 前枠・後枠および前枠キャップ・後枠キャップの取り付け

1. 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、シーリングおよび、部材・部品を取り付けてください。

2. ドレインは、2つの前枠に取り付けてください。



(単位：mm)

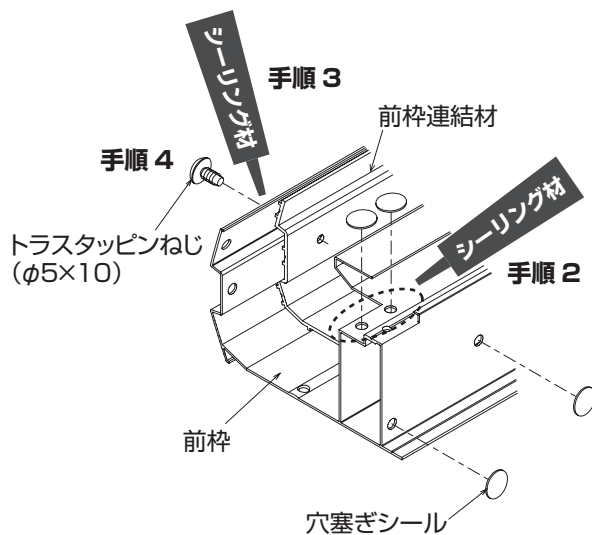


**アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ（前後枠の連結部で、入隅にする場合）**

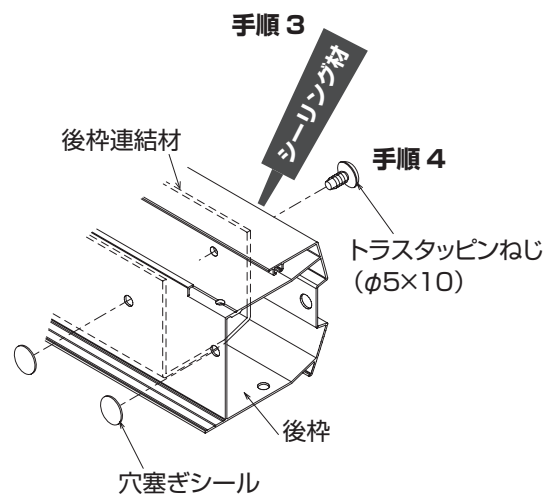


1. 屋根内側の穴6個を穴塞ぎシールで隠してください。
2. 屋根内側上面の2個の穴まわりに、シーリングをしてください。
3. 前・後枠溝部の端部から2つ目の穴に、外側からシーリングを充てんしてください。
4. 前・後枠連結金具を固定してください。

《前枠部》

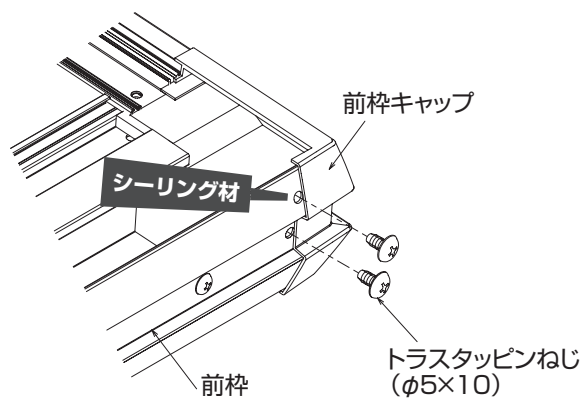


《後枠部》

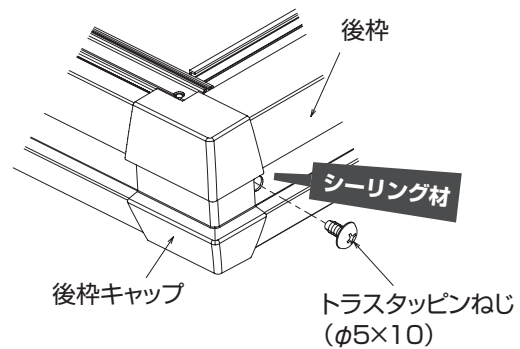


5. 前・後枠に外側からシーリングを充てんしてください。
6. 樹脂キャップにドライバーでねじを取り付けてください。（締めすぎないように注意してください）

《前枠部》



《後枠部》

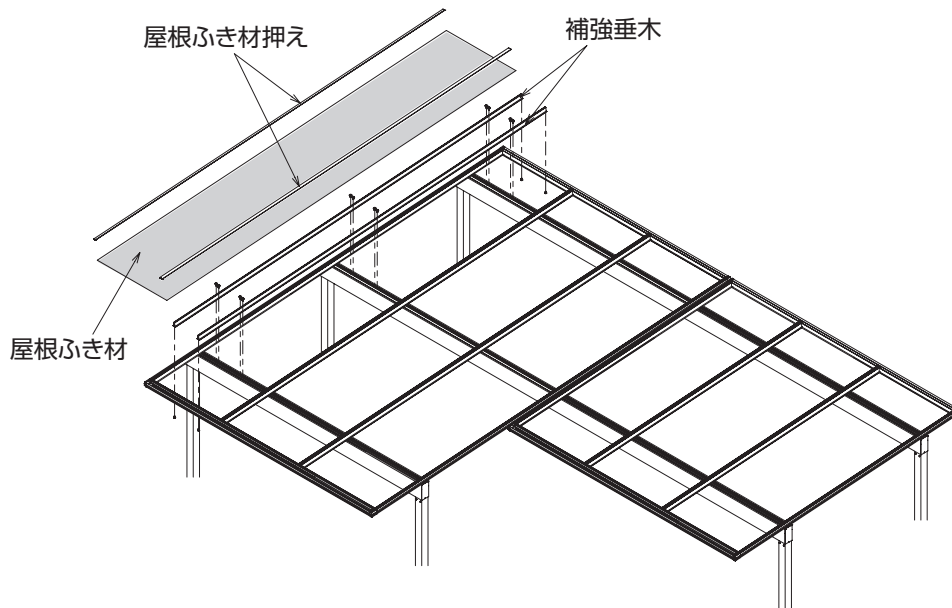


(単位：mm)

# 屋根部の施工

## 補助垂木・屋根ふき材の取り付け

1. 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、端部から順に補助垂木および垂木を取り付けてください。

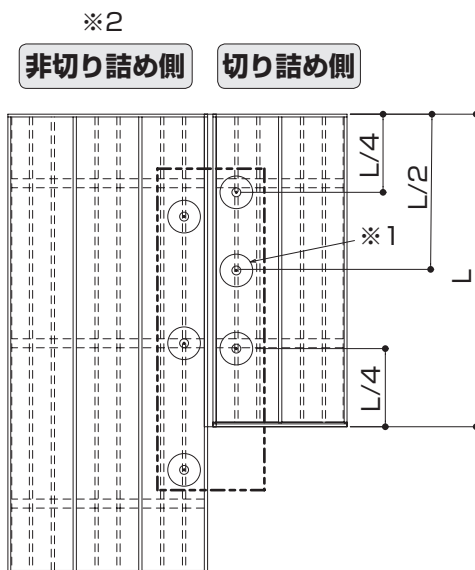


## 屋根ふき材補強部品の取り付け

1. 屋根ふき材補強部品の取り付けは、屋根ふき材の取り付けと同時に行ってください。本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、屋根ふき材補強部品を取り付けてください。入隅部はパネルの取り付けごとに屋根ふき材補強部品を取り付けてください。



- ※1 Lが5065を超える場合のみ取り付けてください。
- ※2 非切り詰め側の取り付け位置は、本体に同梱の組立・施工説明書を参照してください。

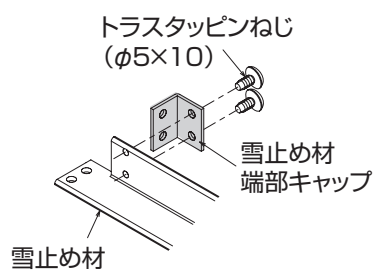


○印：屋根ふき材補強部品取り付け位置

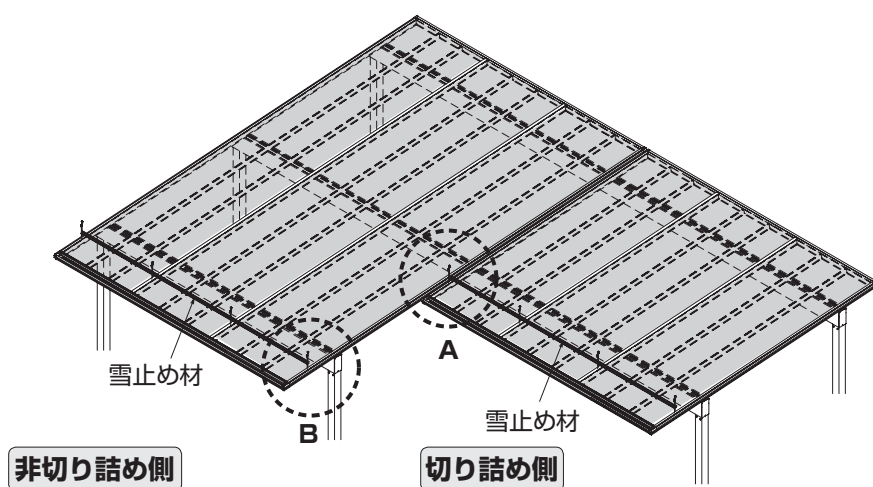
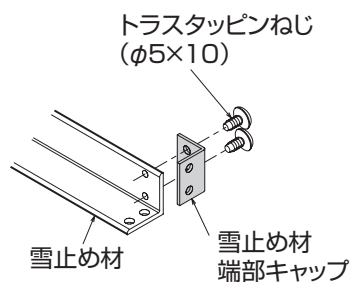
## 雪止め材の取り付け

1. 雪止め材端部キャップを雪止め材に取り付けてください。
2. 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、雪止め材を側枠に取り付けてください。

### 《非切り詰め側：A部》

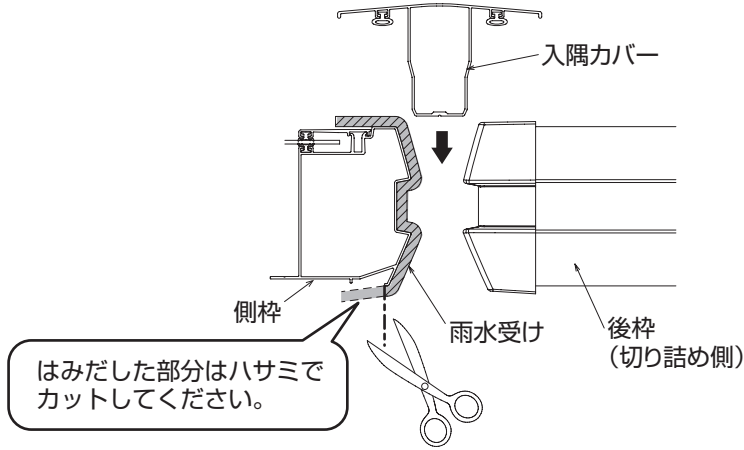


### 《切り詰め側：B部》

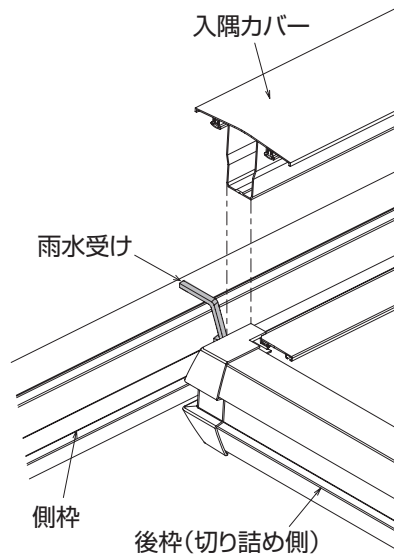


## 雨水受けの取り付け（後枠を切り詰めた場合）

1. 雨水受けは入隅カバーの小口からはみ出さないようにしてください。  
はみ出し部分はハサミでカットしてください。

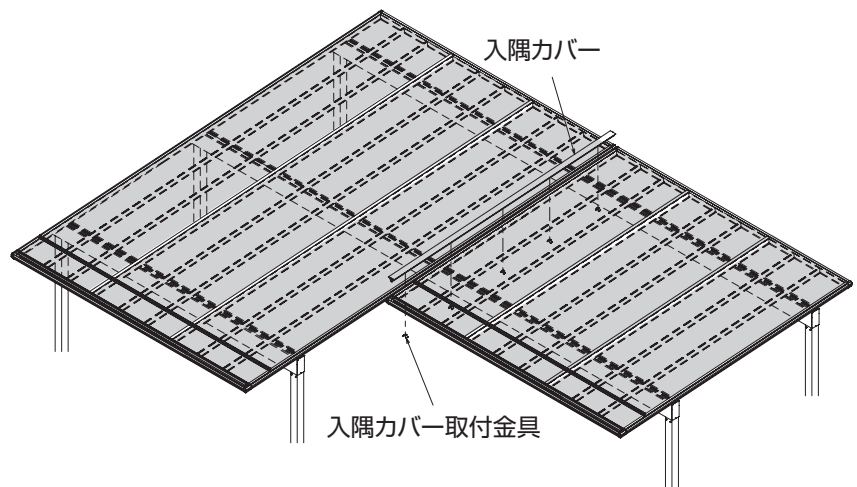
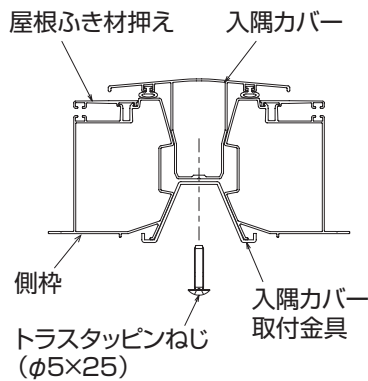


2. 雨水受けを切り詰めしていない側の側枠に取り付けてください。



## 入隅カバーの取り付け

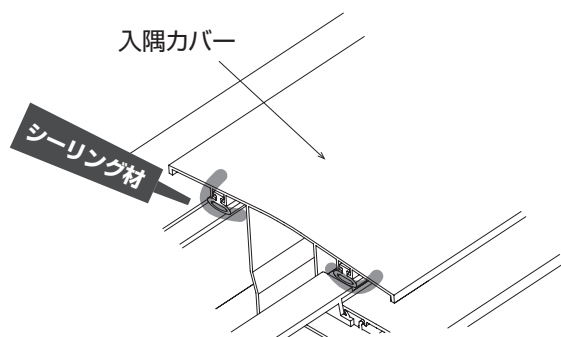
1. 入隅カバーを屋根分割部に設置し、入隅カバー取付金具で取り付けてください。



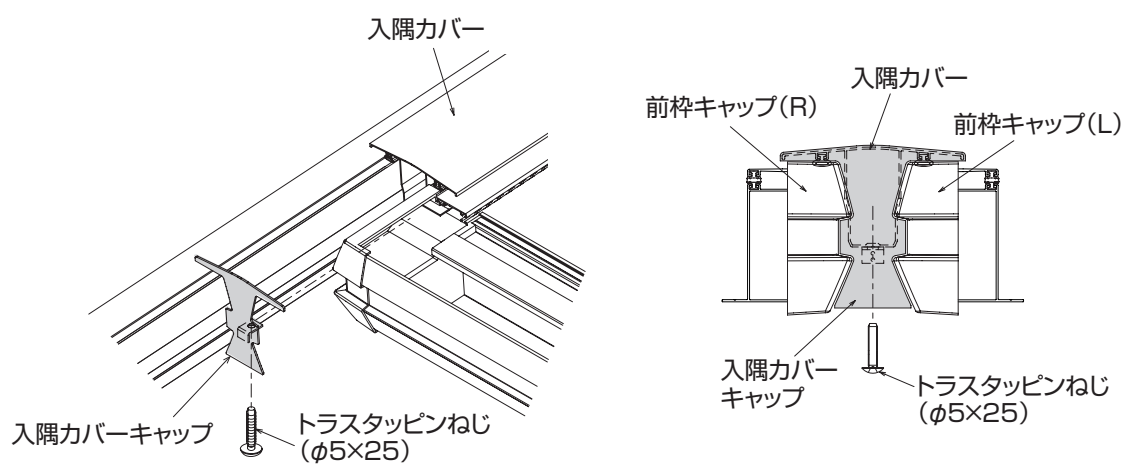
(単位：mm)

## 入隅カバーキャップの取り付け

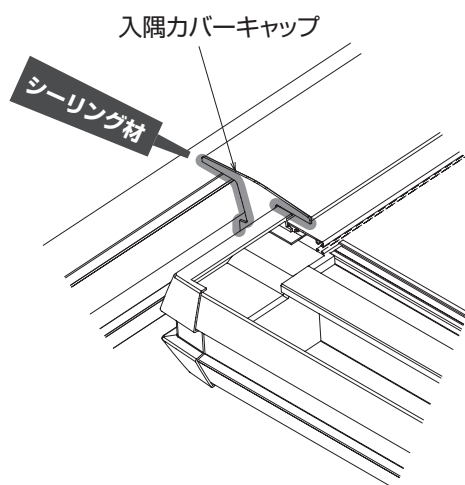
1. 入隅カバーにシーリングしてください。(下図参考)



2. 入隅カバーキャップを入隅カバーに取り付けてください。

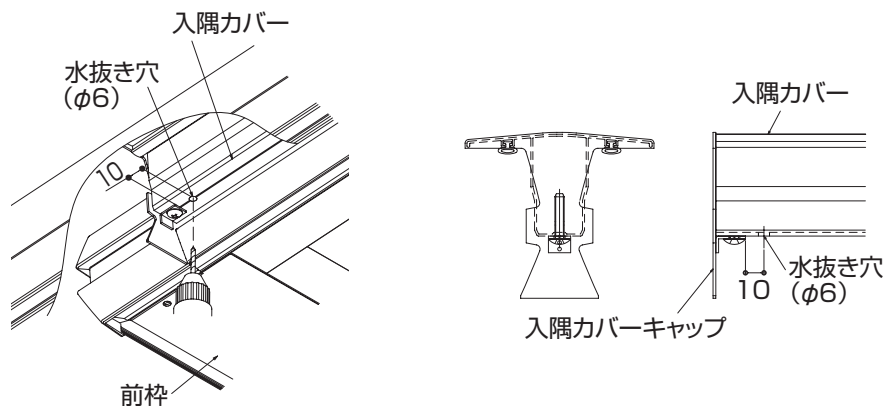


3. 入隅カバーキャップのまわりにシーリングしてください。



## 水抜き穴加工（前枠側）

1. 前枠側の入隅カバーに、水抜き穴をあけてください。



(単位：mm)

